

編集後記

特集「新・惑星形成論」はいかがでしたでしょうか。特集の紹介文でも少し触れましたが、この特集は惑星形成論を専門としない皆さん、あるいは学生の皆さんに読んでもらうことを目指しました。詳しくない分野のことについて勉強するときに、母国語で書かれた文章があるのはやはり便利ですね。私も普段から、自分の専門でない分野の事柄を勉強するときに、よく皆さんの書いた遊星人の記事を読ませてもらっています。自分の研究室に入ってきた卒研に研究テーマを紹介するときにも、遊星人の記事(あるいは他の国内学会誌)をよく紹介します。最近では機械翻訳サービスの性能がすごいので、「母国語で書かれた文章があるのは便利」という私の考えはちょっと古いかもしれません。とにか

く、この特集の記事に限らず、遊星人の記事が多くの人役に立つと良いなあと常日頃から思っています。そんなこともあって、いま私が委員長を務めている学会広報専門委員会では、2021年6月に学会公式Twitterアカウント (https://twitter.com/wakusei_jp) を立ち上げ、遊星人記事の情報(タイトル, 著者名, pdfリンク)を自動配信しています。初めは2004年以降の論文に限って情報発信していたのですが、いまは創刊号から現在に至るまでの論文を発信しています(広報委員の「中の人」が手でデータを打ち込みました!!)。学会員の皆さんもぜひ活用していただければと思います。(奥住「新・惑星形成論」特集ゲストエディター)